

広報

もっと身近に もっと知りたい

2010

10

October



とび



●特集

当別町 140年特別企画 第10話

阿蘇岩山の今昔物語

当別ダム見学会 (9月19日 詳細は24ページ)

当別町 140 年特別企画

第 10 話 阿蘇岩山の今昔物語

国の安全保障に関わる高度な施設のため、阿蘇岩山に気軽に入山することはできません。

ミグ 25 を捉えた阿蘇岩レーダー
海拔 418 m の阿蘇岩山は眺望も良く、
道都札幌の防空拠点として好条件が揃っていました。
(写真 8 当別 30 年史 航空自衛隊当別分屯基地)

24 時間体制で北の空を見張る 航空自衛隊当別分屯基地 その隊員たちと町民の交流も 55 年を数えた

① 空からの脅威

昭和 51 年 9 月 6 日午後、ロシアの方角より未確認の飛行物体が日本の領空に迫っていました。航空自衛隊の阿蘇岩山にある当別分屯基地のレーダー監視にも緊張が走り、ただちに千歳基地から F4 ファントムがスクランブル発進されました。その後、飛行物体は民間の函館空港に強行着陸し、それが旧ソビエト空軍が誇る当時最新鋭のミグ 25 戦闘機であることが判明したのです。その後、パイロットはアメリカへの亡命を希望、我が国初めての事件に世界中が緊張しました。「ミグ 25 事件」と呼ばれるこの出来事は、あらためて、冷戦という国際間の複雑な関係と、空からの脅威を印象付けることになりました。

函館空港に強行着陸したミグ 25
(写真 8 航空自衛隊)



② 阿蘇岩山への米軍進駐

第 2 次世界大戦後も朝鮮動乱など、東西冷戦が強まる中、アメリカ第 5 空軍は日本におけるレーダー網の整備を必要とし、昭和 27 年から道内にも稚内、襟裳、根室、網走、奥尻と当別の 6 箇所に施設を設置しました。

レーダー施設は、地平線の見通しの関係から高所が望まれ、しかも交通も不便な山の頂や海岸部に設置されることが多く、他のレーダーサイトとの位置関係からも当別の阿蘇岩山と中小屋が候補に上がりました。後に交通、輸送の便から阿蘇岩山に決定したと近藤辰雄元町長が証言しています。しか

レーダーの監視は 3 交代 24 時間体制、毎日緊張の連続



し、当時の主な交通は町営の殖民軌道で、冬はあまりの積雪のために工事一時中断しました。そのような困難の末、昭和 29 年 9 月に完成した当別の基地には兵員 200 名と、軍要員 30 名が配置されました。建設に伴い、多くの工事関係者のために弁華別地区にも床屋、雑貨店、飲食店が軒を並べ、「セブンスター」という隊員用の飲み屋もできるなど、一時期はとても活気づきました。



航空自衛隊当別分屯基地
第 34 代司令 西本 彰雄さん

当別分屯基地は、町民の皆様との様々な交流の中で、ご理解、ご協力を得ながら今年で開庁 55 年を迎えました。

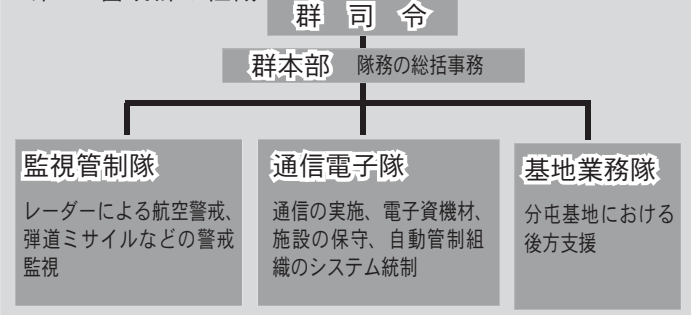
鮮やかな四季の移り変わりを目の当たりにできる自然の豊かさと、町民の皆様温かさを感じられるこの町で、隊員は一丸となってこれからも空の守りに励んでいきたいと思ひます。

今後ともよろしくお願ひいたします。

昭和34年11月24日、日米安保条約の規定に基づき移管を受けた。
レーダー施設並びに兵舎2棟の供用を受けた。(写真:当別30年史)



第45警戒群の組織



監視管制隊
レーダーによる航空警戒、弾道ミサイルなどの警戒監視

通信電子隊
通信の実施、電子資機材、施設の保守、自動管制組織のシステム統制

基地業務隊
分屯基地における後方支援

③航空自衛隊第45警戒群

昭和34年11月、基地はアメリカ軍から航空自衛隊に移管され、青森県三沢基地を司令部とする北部航空警戒管制団（北日本の9箇所のレーダーサイトから成る）の中核「第45警戒群」として重要な任務を担っています。特に資本主義と社会主義がしのぎを削っていた冷戦時代以降、ソビエト連邦（現在のロシア）や国交のない北朝鮮とは日本海を挟んで対峙する位置にあり、不法に領空に接近する航空機に対して、できるだけ遠距離で発見・識別し、必要な措置をとることが、その主たる任務です。

ミグ25事件をきっかけに、早期警戒のシステムが確立されましたが、弾道ミサイルなど様々な脅威に対して、今日も平和を守る監視活動が日夜続いています。

④隊員と地域の交流

基地の隊員とその家族は、多い時期で600名を数え、ほとんどが町内に生活しています。開設当時から弁華別地区をはじめ地域との交流があり、映写会の開催や、

農繁期の援農出動、地元神社や基地内での交流相撲大会もありました。昭和36年7月の集中豪雨や翌年4月の融雪洪水には、町の要請を受けて災害派遣を行い、炊き出しや道路の復旧工事などに活躍しました。

昭和37年6月には地域との連絡、親睦を図り、防衛思想の普及や自衛隊の理解を深める「当別町自衛隊協力会」が設立され、現在も700名が会員となっています。

最近では防災意識の高まりとともに、町内会や学校単位の防災訓練の指導と協力、地域のお年寄りや体の不自由な方の世帯への除雪ボランティア、そして地域行事への積極的協力を行っています。また、隊員個人レベルでは、体育指導員やスポーツ団体の役員、指導員として町民への実技指導など、その貢献は計り知れないほどあるのです。

このように地域とともに歩んできた自衛隊は今年55周年を迎えました。当別小、弁華別小学校の校歌にも登場する町のシンボリックな阿蘇岩山。その基地と隊員は、当別町の枠を超えて日本の安全に大きな役目を成しているのです。



毎年恒例の除雪ボランティア



インタビュー

日光正博さん (西町在住)

私が在任中、雪像責任者を務めた「あそ雪の広場」での雪像コンクールは僅差で優勝を逃し、残念な思い出がありますが、町の方と雪像の腕を競ったことや、スキー連盟の役員を永年務めたり、テニス協会の発足に携われたことで町内の方々と面識ができました。

その繋がりが時には任務や隊の行事にも役立ちました。町民スキー大会で協賛品のお願いに歩くと、多くの商店は気前良く提供していただき、公私共にお世話になりました。そのような雰囲気も、当別が人気ある赴任地の理由ですね。



弁華別中学校での防災訓練



第1回より参加協力の「あそ雪の広場」

■参考文献
当別町史 (1972年)
あそいわ 弁華別開基百年記念誌 (1983)
当別30年史【航空自衛隊当別分屯基地】(1985年)
■情報課広報広聴係
☎ 23 - 3069

平成22年11月1日

戸籍が コンピュータ化されます

当別町では、窓口サービスのスピードアップと事務処理の効率化のために、コンピュータによる戸籍事務を開始します。

「何が、どのように変わるか」についてお知らせします。

▼問合せ・詳細 戸籍年金係 (☎ 23 - 2463)

① 窓口での処理時間が短縮されます

これまでは戸籍謄本等が申請されると、地区ごとに保管されている戸籍の原本を手作業で探し、それを複写して交付していましたが、そのため、多くの時間と手間を必要とし、窓口での待ち時間が長くなっていました。

また、婚姻届など新しい戸籍謄本等を交付するためには、作成から全て手作業となるため、3～5日ほどかかっていました。

今回のコンピュータ化により、戸籍の検索・発行が容易になり、待ち時間が短縮されます。また、婚姻届などの新しい戸籍も2日ほどで交付が可能となります。



② 謄本・抄本の名称が変わります

戸籍の名称、様式が変わります。戸籍謄本は「戸籍の全部事項証明書」に、戸籍抄本は「戸籍の個人事項証明書」に名称が変わります。様式は次のとおりです。また、本籍地の枝番については「の」が表示されなくなります。(例：1番地の1→1番地1)

なお、証明手数料については、変更ありません。

《戸籍謄本》

この謄本は、改製原戸籍の原本と相違ないことを証明する。
平成25年10月1日施行
北海道庁印

姓	名	出生年月日	出生地	配偶者氏名	婚姻年月日	前戸籍地
花	子	昭和42年8月8日	北海道札幌市中央区南三条西一丁目330番地2	当別冬雄	平成2年1月1日	北海道札幌市中央区南三条西一丁目330番地2
花	子	昭和45年8月16日	北海道札幌市中央区	当別冬雄	昭和45年8月21日	北海道札幌市中央区
花	子	昭和45年8月16日	北海道札幌市中央区	当別冬雄	昭和45年8月21日	北海道札幌市中央区



《戸籍の全部事項証明書》

(1の1) 全部事項証明

本籍氏名	北海道石狩郡当別町●●●番地 北海 太郎
戸籍事項 戸籍編製	【改製日】平成20年9月27日 【改製事由】平成6年法律省令第51号附則第2条第1項による改製
戸籍に登録されている者	【名】太郎 【生年月日】昭和45年8月16日 【配偶者区分】夫 【父】北海一郎 【母】北海花子 【続柄】長男
身分事項 出生	【出生日】昭和45年8月16日 【出生地】北海道札幌市中央区 【届出日】昭和45年8月21日 【届出人】父
婚姻	【婚姻日】平成2年1月1日 【配偶者氏名】当別花子 【従前戸籍】北海道札幌市中央区北一条西二丁目1番地 北海一郎
戸籍に登録されている者	【名】花子 【生年月日】昭和42年8月8日 【配偶者区分】妻 【父】当別冬雄 【母】当別雪子 【続柄】長女
身分事項 出生	【出生日】昭和42年8月8日 【出生地】北海道札幌市中央区 【届出日】昭和42年8月13日 【届出人】父
婚姻	【婚姻日】平成2年1月1日 【配偶者氏名】北海太郎 【従前戸籍】北海道札幌市中央区南三条西一丁目330番地2 当別冬雄
	以下余白

発行番号 00000001

これは、戸籍に登録されている事項の全部を証明した書面である。

平成22年11月1日

北海道当別町長



③ 本籍が当別町にある方が対象です

今回コンピュータ化されるのは、本籍が当別町にある方の戸籍です。

住所が当別町内にあっても、本籍が当別町以外の方は対象になりませんので、ご注意下さい。

④ 現在の戸籍は「平成改製原戸籍」に

コンピュータ化前に使用されていた戸籍は、「平成改製原戸籍」として、永年保存されます。

コンピュータ化後の新しい戸籍には、婚姻や死亡等によりすでに除籍されている方は記載されません。こうした事項の証明書が必要な方は「平成改製原戸籍」をご請求ください。



⑤ 戸籍の氏名の文字などを訂正

コンピュータ化により、記録される氏名の文字は、常用漢字・人名用漢字及び漢和辞典に載っているものに限られます。

これまで、上記以外の文字で記載されていた場合は、上記の文字に訂正していただくこととなりました。この訂正についてのお知らせは、対象となる方へのみ10月上旬に「文字告知通知書」が発送されますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

※この取扱いは表記上のものであり、これによって氏名が変更されるものではありません。

代表的な対象の文字

伊 → 伊 真 → 眞
藏 → 藏 紀 → 紀
邊 → 邊 邊 → 邊

ご当地グルメ

当別町商工会発

「わがまちの味」でまちを元気に！

当別町 商工会が、町内業者へ呼びかけ当別産品を使用した“新ご当地グルメ”開発の取り組みを実施しました。16の新メニューが誕生し、「当別町140年記念」にあわせた下記の日程で「ご当地グルメフェア」を開催します。皆さんもこの機会に、当別の隠れた食の開発やブランド化の応援のため、ご賞味あれ。

▼期間 10月1日(金)～17日(日)
▼実施店舗などは下表のとおりです。詳細は、商工会HP、ふれあい倉庫掲示板等でご確認下さい。

●商工会HP

<http://www.tobetsu.or.jp/>

★ご当地グルメフェアは、じゃらん10月号でも紹介されました。

▼問合せ 当別町商工会 (☎23-2447)



※当別ご当地グルメ評価モニター募集中
詳しくは、**ご当地グルメHP**
<http://gourmet.tobetsu.info/> をご覧下さい。

ご当地グルメ実施の各店舗

	区分	店名	住所	メニュー、商品名	金額(単価)
1	メニュー	はる○	園生	浅×はる まぜるほどうまい!めん	780円
2	メニュー	ま〜くうえい	金沢	とんから丼	800円
3	メニュー	喫茶 ジュノン	弥生	ポークキーマ風カレー	1,000円
4	メニュー	そば切 高陣	錦町	ふれあいスープカレー	999円
5	メニュー	田西会館(お食事処 田んだん)	弥生	当別豚天丼	1,000円
6	加工品	(有)よくばりココ	青山	あげまん	200円
7	加工品	(有)浅野農場(スマイルポーク)	対雁	緑のナポリタン	700円
8	加工品	(有)ひな田屋	蕨岱	ライス生パスタ	120円
9	加工品	つじの蔵	幸町	とうべつ畑のバーガー	350円
10	加工品	長野パン教室	太美町	黒千石カンパーニュ	500円
11	加工品	畑のたいやき	太美町	とろーり とうきび たい焼き	130円
12	加工品	藤澤製菓(株)	弥生	石狩川あずき羊羹	630円
13	加工品	蕎麦 福住	樺戸町	粗挽き そばアイス	250円
14	加工品	ゆうゆう24オープンサロン	弥生	当別米粉焼きドーナッツ	130円
15	加工品	小林商店	園生	当別まる揚げ	200円
16	加工品	(株)当別上田商店	弥生	米粉・米麺	100円

2年目に入った

地域担当職員制度

現在2年目に入り制度が定着しつつある地域担当職員制度。町職員を4人1組として全町内会44町内会からの要請に応じ連携を図り、現在町内会が抱えている様々な課題解決への情報提供、連絡調整等を行っています。

● 町内会活動を行う上で、高齢化やノウハウ不足などに悩みを持つ町内会があることから、町は要請に応じてサポートできる職員を配置しております。また、地域担当職員制度は平成19年から2年をかけて、行政推進員連絡協議会と町で先進地研修を重ねながら同協議会の中に小委員会を発足させ、地域を活性化させる方策として十分に時間をかけ協議をし、この制度にいたしました。

これは町内会長と町と相互理解のうえ、成り立ったものです。

● 昨年度の実績は、次のとおりです。

要請（町内会長から）

- 要請件数 39件
- 要請町内会 23町内会

担当職員の対応

- 総会・役員会などの出席要請があり制度の説明と自己紹介を行い交流を図りました。
 - 地域防災力強化研修会に参加し共に学習し地域と町とのパイプ役として有意義な経験であることを実感しました。
 - 町道の補修について担当部署との連携のあり方を調整しました。
- ※その他町内会の要請に応じて資料・情報提供をしています。

西当別地区地域防災力強化研修会（昨年10月）



● 全町内会に制度の内容が十分浸透していないという昨年度の反省点も踏まえ、2年目に入った4月には地域担当職員と町内会長との顔合わせを兼ね、地域に着実に浸透し町内会との関わりを深める連絡調整会議を開催いたしました。

なお、今月は当別町140年記念事業もあり、イベントなどの各種事業情報を担当職員に周知し、機会をとらえて町内会に提供しています。今後、担当職員に若手などの配置を考えるなど、町としても積極的に地域へサポートし、少しでもお役に立てるよう努めていきます。



地域担当職員も参加しての歴史の昔語り（弥生町内会）

● 問合せ 環境生活課町民生活係（☎23-3209）

衆議院北海道第5区選出議員補欠選挙

告示日 10月12日(火)

投票日 10月24日(日) 午前7時～午後8時
※投票日当日の午前7時と午後7時30分の2回サイレンが鳴ります。

期日前投票 10月13日(水)～10月23日(土)
午前8時30分～午後8時 場所 役場1階大会議室

入場券

有権者一人ひとりに郵送します。入場券には、有権者の氏名や投票場所が記載されていますので、投票日当日や期日前投票をする時には、忘れずに持参してください。

期日前投票

選挙日当日に仕事などのため、投票所で投票できない方は、選挙期日前であっても、投票日と同じく投票用紙を直接投票箱に入れ投票することができます。

不在者投票

選挙人名簿登録地(当別町)以外の選挙管理委員会や病院、老人ホームなどで行う投票などは、不在者投票となります。また、身体に重度な障がいのある方は、郵便等による不在者投票も可能ですので、お問い合わせください。

選挙公報

選挙公報は、候補者自身の政治姿勢や政治信条などが記載されています。町内会の協力で全戸配付しますが、役場庁舎と太美出張所にも備えています。

ポスター掲示場

町内80か所に立候補者のポスター掲示板を設置します。掲示板の破損や倒壊を発見したときは、町選挙管理委員会へご連絡ください。

投票所一覧

入場券に記載の投票所を確認してください。

投票区	投票所	該当の行政区
第1	当別赤れんが6号(ふれあい倉庫)	幸町、弥生、錦町、末広、美里、栄町、下川町
第2	総合保健福祉センター(ゆとろ)	白樺町、北栄町、西町
第3	当別小学校	旭町、万代町、元町、緑町、東町、春日町、樺戸町
第4	六軒町会館	六軒町
第5	弁華別中学校	弁華別、茂平沢、みどり野、(自衛隊)
第6	中小屋会館	中小屋
第7	金沢会館	金沢
第8	東裏地域会館	東裏
第9	南部地域会館	蕨岱町
第10	対雁会館	対雁
第11	川下会館	川下右岸、川下左岸
第12	西当別コミュニティーセンター	太美北、太美東、太美中央、太美西、太美南、当別太
第13	西当別中学校	太美寿、太美スターライト、獅子内、スウェーデンヒルズ
第14	高岡会館	高岡
第15	若葉町会館	若葉

開票

開票は、10月24日(日)午後9時15分から町総合体育館(白樺町)で行います。

▼問合せ 町選挙管理委員会事務局 (☎23-2330)

町内のこだわりの味をレポートします

よくばりコッコ



こだわりの卵、親鶏もかむほどに味わいが!

親子丼



代表の辻伸行さん

こっこ家を始めたのは8年前になります。養鶏場の経験から、くんせいたまごなどの加工品の販売を始めたところ、買っていかれたお客様が、すぐに食べてみようと思っても食べる場所がなく、お店の外や車の中で食べている姿に、最初は小さな小屋を作って、その中で食べてもらおうか…とも考えました。でも、こっこラーメンの試作をしていた頃でもあり、「せっかくだからお店を開いて、そこでゆっくり卵や鶏肉を味わってもらおう」と、こっこ家をオープンしました。親子丼は比内地鶏で有名な秋田県の親子丼専門店にも勉強に行き、そこでの調理方法や材料の配合などを参考にさせていただきました。オープン時のメニューは、親子丼・ラーメン・焼き鳥の3品だけだったんです。最近は、つけ麺やオムカレーなどメニューも増えてきましたが、やはり人気なのは親子丼ですね。

親子丼に使用される鶏肉は、1年間育てた親鶏を使用しています。普通は、生後30～50日の若鶏を使うところが多いようですが、親鳥のしっかりとした歯ごたえや噛んだ時のうま味はたまりませんね。モモ肉の皮を炭火で軽く炙ることでよりいっそう肉が香ばしくなります。その肉とトロト

ロの卵を食べた瞬間に、フワッと炭のいい香りが口の中に広がり、親子丼のおいしさが引き立つのです。

もうひとつのこだわりは、安心・安全なものを提供することです。鶏に与えている餌は、道内産の小麦・米・米ぬか・魚粉・ホタテの貝殻などを配合しています。また、飲み水はアルカリイオン水を使ったり、加工品にも化学調味料は使っていません。

取材当日、店内にある約25の席は、入れ替わり訪れる人で常に満席状態で、たいへん賑わっていました。営業期間は4～10月。平日だと約40人、休日になると平日の3倍のお客様が訪れるそうで、道外から自転車やバイクでツーリング途中に寄られる方も多とのことでした。

辻さんからは「これからもみなさんにおいしい料理を味わってもらいたいですね。」と話していただきました。

▼問合せ 有限会社よくばりコッコ

営業時間 午前11時から午後2時【土日祝 午後3時迄】
月曜定休(祝日のときは翌日) 青山77 ☎27-2425
親子丼(だんご汁付き)700円

自分を再発見したい！



JICA（国際協力）に参加する



加藤

KATO RITSUKO

律子 さん

「国際協力」そのきっかけは？

子どもの頃、大好きなテレビ番組が「兼高かおる世界の旅」。大人になったら外国を見てみたいという夢を膨らませていました。少しずつですが英語の勉強もコツコツと。そして一昨年、思い切って24年間勤めた当別の保育所を辞め、カナダのキャンモアという町へ1年間語学留学しました。ホームスティやアパート暮らしを経験し、「何とかなる」と海外ボランティアへ応募してみました。

JICA は若者をはじめとした青年海外協力隊のほか、40歳から69歳までのシニアの海外ボランティアの制度もあり、幼稚園教育を募集していたカンボジアへの希望を出したのです。様々な試験があつて、優れた技術力を持つ方、外国語を完全にマスターされた方も多く、高い競争率のようでしたが、私でも合格することができたんです。

そしてつい先日まで、福島県にある研修センターで事前訓練を受けてきました。毎日がカンボジアの言葉であるクメール語の勉強と健康管理、JICAの事業などの内容、派遣国でのストレス対策まで、缶詰状態の65日間でした。修了式では外務大臣からのメッセージが届き、日本の公人として公用パスポートで派遣されるということですから、やっぱり緊張します。

どんな仕事ですか？

現地の仕事はカンボジア政府の教育青年スポーツ省に配属され、プノンペン幼稚園で働く現地の先生のスキルアップや、カリキュラムに対してアドバイスをするということですが、詳細は行ってからですね。私は当別の保育所で子どもの手遊び、絵本の読み聞かせ、劇の指導が好きだったので、この経験を役立てたいです。カンボジアは長い内戦の

ため、有能な多くの方が殺され、教育水準も後退した国で、安全とは言えません。でも、そんな国だからこそ、子ども達の成長に関わりたかったです。

幼児教育という自分のこれまでの経験が、発展途上国の子どもたちに受け入れられれば、私自身も自らの再発見になると思います。日本とは環境が全く違う国ですから、気負わず自然体で行こうと思ってます。最後に、個人レベルではできない国際貢献も、この制度を利用することで誰でもチャンスがあるということが判りました。役場の人も会社の現役の人でも現職参加する道があります。JICAの国際協力による経験は、地域のためにも世界の平和のためにも有意義だと思います。

(9月14日取材)

加藤律子（若葉在住）

JICAのシニア海外ボランティアでカンボジアに派遣、9月26日に出発し、任期は2カ年

■ ふれあい倉庫情報

【カルチャーホール】

第2回音技研 ～音楽専攻生による癒しのひと時～

- ▼日時 10月17日(日) 開演 15時
- ▼内容 北翔大学芸術メディア学科、札幌大谷大学音楽学部の有志によるクラシックを中心とした演奏会です。
- ▼問合せ 吉田 (☎ 090 - 5804 - 3716)

当別町文化祭

- ▼日時 10月29日(金)～31日(日)
- ▼内容 菊花展の開催
- ▼問合せ 町教委社会教育課 (☎ 22 - 3834)

【多目的ホール】

当別・新篠津教室合同展

- ▼日時 10月1日(金)～7日(木) 10時～18時
- ▼内容 中川絵画塾生およそ50人による油彩、水彩など約70点の工夫を凝らした展示会です。
- ▼主催・問合せ 中川 (☎ 090 - 1524 - 9558)

当別町140年記念 シルバーのパネル展

- ▼日時 10月16日(土) 10時～14時
- ▼内容 パネル展示と無料包丁研ぎ(一世帯2本まで)
- ▼問合せ (社)当別町シルバー人材センター (☎ 22 - 4191)

布絵・絵手紙展

- ▼日時 10月20日(水)～22日(金) 10時～17時(22日のみ15時まで)
- ▼内容 福祉ターミナル教室で描いている布絵と絵手紙の作品展です。
- ▼問合せ 加藤 (☎ 22 - 2746)

和小物アンティーク雑貨 in 当別

- ▼日時 10月27日(水) 10時～15時30分
- ▼内容 北広島市のお店のアンティーク雑貨や骨董品の展示販売です。
- ▼問合せ 雑貨屋骨董 木の実 (☎ 090 - 6261 - 9010)

ふれあい倉庫感謝祭&姉妹都市交流まつり

- ▼日程 10月9日(土)・10日(日)
- ふれあい倉庫では当別町140年を記念して、姉妹都市の特産品フェアや伝統工芸づくりの体験コーナーをご用意しますので、ふれあい倉庫においでください。
- なお、詳しくは新聞折込のチラシでお知らせします。

- ▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)
- 商工課 (☎ 23 - 3129)

続 町長の日記

平成22年9月16日(木)

今年10月10日の当別町140年記念事業に「姉妹都市パレード」を計画している。

それにちなんで我が家の庭に「山五葉松」^{やまごようまつ}を1本植えた。私は子供の頃から花壇をいじるのが好きだったので家の廻りに珍しい花や何かの拍子に小さい木を勝手に植える癖があった。

今の家の庭には380本くらいの木があるが、その中に自宅の新築記念樹は勿論、結婚記念、町議初当選、米千俵出荷、初孫誕生、子供達の家建築など、いろいろ記念の木を沢山植えてある。

明治時代に京都から獅子内に移住してきた時、屋敷にオンコの木を沢山植えていたらしく、父も家を新築した時に何本か移植していたので私もそこから1本だけ今の庭に植えたが、なかなか良く成長しているし、母の実家が離農した時に貰ったイタヤカエデが今では庭一番の大木に育っている。

妻の実家も空き家になってしまったので、亡くなった義父が、たまたま松の枝を4段の輪に剪定してあったのが、あたかもレクサンド市・大崎市・宇和島市・当別町が1本の幹で繋がっているように見えたので移植したという次第である。

当別町は平成16年から景観委員会で大きな木のコンテストを実施している。

夫々のお宅の木にも、いろんな歴史があるらしく、どれも立派な姿で風格があり周辺の景観を美しくしてくれている。

当別町は100年記念事業で「白樺」を町樹に設定しているが、今町民はどう思っているだろう？

コミュニティバスでCO₂の排出量を減少した分を全日空に買ってもらうカーボン・オフセット契約が出来たこの機会に、CO₂にも係わる「木」の事を皆さんで考えるのも面白いと思う。

町花は120年記念事業で「カスミソウ」と設定されているが、これも町民の皆さんに、理解されているのだろうか？

130年記念事業で「フクロウ」を町の鳥に設定したが、「フクロウの会」が毎年、色んな活動を続けておられるからこれは広く認知されているように思う。

140年記念事業は「姉妹都市パレード」だが、これから交流がどう発展するか楽しみである。

当別町長衆亭俊考

第5回スウェーデンヒルズ 「みんなの作品展」

年に1度、交流センターガラス工芸工房、木材工芸工房の作家の作品や、工芸教室に通う皆さん、スウェーデンヒルズ在住の皆さんを中心に、日頃の成果を一緒に楽しむ作品展です。

▼日時

11月3日(水)～7日(日)
10時～16時30分
(7日のみ15時まで)

▼会場

スウェーデン交流センター2階

▼問合せ

スウェーデン交流センター
担当:高比良(☎26-2360/
FAX 26-2992/Mail:Swedcent@
aioros.ocn.ne.jp)

当別大橋工事のお知らせ

当別大橋横上流側に新橋の架設工事を施工しております。工事中はご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▼工事区間

幸町、栄町、樺戸町

▼期間

平成23年3月30日まで

▼問合せ

札幌建設管理部当別出張所(☎23-2220)、**①橋梁**:菱中・勝幸辰経常JV(☎27-5691)、**②取付道路**:株成田工業(☎090-9516-5456)



当別町福祉のまちづくり勉強会

福祉をテーマにしたまちづくり勉強会です。ぜひ、ご参加下さい。

▼日程

10月9日(土)

▼場所

ゆとろ
無料(昼食代、
買物等は自己負担)

▼参加料

無料(昼食代、
買物等は自己負担)

▼内容

・『映画上映と講演』
9時30分～12時
小児がん患者や体験者を悲劇の主人公ではなく、“再生”のシンボルとして描いたドキュメンタリー映画「風のかたち - 小児がんと仲間たちの10年」を上映後、伊勢真一監督による講演会も行います。

・『とうべつぶらぶら昼食休憩』

12時～13時30分
町内の商店街で昼食休憩をとり、バス祭りや赤レンガでのイベントにも参加出来ます。

・『講演 山崎幸氏』

13時30分～14時30分
中国での2度の戦争体験から、戦争の悲惨さや命の尊さについて講演して頂きます。

・『とうべつじまん』

14時40分～16時10分
様々な分野の方から、普段行っている活動を紹介して頂きます。

・『トークセッション』

16時20分～17時30分
子育て、若者、教育、障がい、高齢の各分野の方から、これからの当別町のために“今、私たちが出来る事”を話して頂きます。

▼問合せ

当別町障がい者総合相談支援センター nanakamado(ななかまど)
(☎23-1917)



石狩管内地域子ども会の集い

石狩管内の子ども会の仲間たちと交流し、親睦を深める楽しい集いを開催します。小学生はもちろん、各地区育成会の父母の参加もお待ちしております。

▼日時

10月30日(土)
9時45分～15時

▼会場

西当別コミュニティーセンター

▼対象者

石狩管内在住の小学校3年～6年生の子ども会会員、父母

▼内容

【子どもプログラム】

巨大カルタ大会、松ぼっくりアートをつくろう

【育成者プログラム】

いざという時の防災学習

【子ども&育成者プログラム】

木村優斗さんによるパーカッションライブ

▼申込み

単位子ども会ごとに取りまとめでありますので、所属育成会の担当者にお問い合わせください。

▼問合せ 当子連本部(総合体育館内・☎22-3834)

当別総合型地域スポーツクラブ 愛称決定!

広報やホームページなどで募集し、皆様から応募いただいた愛称を選考した結果、当別総合型地域スポーツクラブの愛称は、長谷川晴枝さん(西町)の「ふれ・スポ・とうべつ」に決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

▼問合せ

当別総合型地域スポーツクラブ事務局(☎22-3833)



1日合同相談所を 開設します！！

町内の専門相談員による各種合同相談会を開催します。

日ごろから気になっていることや、行政に対する意見などをぜひこの機会にご相談ください。

■日時 10月26日(火)
13時～16時30分

■場所 ゆとろ(西町)

■相談料 無料

※事前に予約願います。当日は、直接会場にお越しください。相談者の方の秘密は厳守されます。

■詳細 広報広聴係
(☎23-3069)

内容	相談者
行政相談 行政・国の行う業務に対する要望、意見など	行政相談委員 秋場 信一さん 古谷 陽一さん
相続・不動産登記 司法書士業務など	司法書士 橋本 俊一さん 吉原 洋さん
人権相談 家庭、近所のもめごとなど	人権擁護委員 堀内 教子さん
消費相談 契約トラブルなど	相談員 松田 友美さん

全道一斉すすらん 無料法律相談会

北海道弁護士連合会主催による無料法律相談です。お気軽にお申し込みください。

なお、本相談会は当別町顧問弁護士による法律相談ではありませんので、会場にご注意ください。

▼日時

11月12日(金)
13時～16時

▼会場 消費生活相談室
(役場1階町民ホール)

▼予約開始日

10月18日(月)

▼問合せ・予約先
総務課総務係
(☎23-2330)



○●(年)金○● 読んで得する年金・国保のお話 ○●(国)保○●

【国民年金基金について】

国民年金への上乗せ年金として、平成3年5月から国民年金基金制度が創設され、老齢基礎年金額への上積年金の受給が可能になりました。

この基金には、自営業の方など国民年金第1号被保険者の方で、60歳未満の方が加入できます。掛金は全額社会保険料控除となり、加入時の掛金や受け取る年金額は変わりません。加入手続きなど詳しくは北海道国民年金基金(フリーダイヤル0120-65-4192)までお問い合わせください。

■役場窓口年金相談日

10月4日(月)・25日(月)〈戸籍年金係窓口〉

■年金保険相談所の開設

主催 札幌北年金事務所

日時 10月20日(水)10時～15時

場所 商工会館(錦町)

※年金保険相談は予約制です(相談予約専用ダイヤル☎011-717-4133)。また、代理人の方が相談に行く場合は、委任状・身分証明書が必要です。

▼年金についての問合せは

住民課戸籍年金係(☎23-2463)

【出産費用の直接支払制度をお知らせします】

出産費用の直接支払制度とは、原則42万円まで当別町国民健康保険から病院等に出生育児一時金を直接支払う制度です。平成21年10月1日以降の出産が対象となりますので、直接支払制度の利用を希望される方は、病院等に申出てください。

出産に係る費用が42万円にならなかったときやご不明な点については、お問い合わせください。

【ジェネリック医薬品についてのQ&A】

Q 全ての新薬には、ジェネリック医薬品がありますか？

A ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れてから製造販売される薬なので、まだ、特許期間中の新薬にジェネリック医薬品はありません。

Q ひとつの薬に対して、ジェネリック医薬品もひとつだけですか？

A ひとつの薬に対して、複数のジェネリック医薬品があることが多いので、医師や薬剤師の説明を納得がいくまで受けましょう。

▼国保・後期高齢者医療についての問合せは

住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-2467)

認知症

認知症サポーター継続研修を開催します

認知症を地域で見守り、支えるための活動を学びます。認知症サポーター（オレンジリングをお持ちの方）や認知症を地域で支えるための活動に参加したい方は、ぜひご参加ください。

▼日時 10月28日（木）

18時～20時

▼場所 ゆとろ

▼内容 「認知症サポーターが地域でできること～もの忘れ散歩のできる町の取り組み」

講師: 本別町地域包括支援センター 所長補佐 飯山明美氏

▼申込締切 10月21日（木）

▼申込み・問合せ

当別町地域包括支援センター
（☎ 25 - 5152/FAX 25 - 5159/
Mail:tobetsu-h@ghgi.or.jp）

困ったときの納税Q&A

Q 当初送付された納付書を紛失してしまいました。納付するにはどうすればいいのでしょうか？

A 納付書がない場合、納税課窓口にお越しただければ、その場で再交付することができます。都合により来庁できないときは、ご自宅などへ納付書を郵送いたしますのでご連絡下さい。

◆夜間納税相談

10月14日（木）・28日（木）

19時30分まで

▼問合せ

納税課納税係（☎ 23 - 2341）

条例

北海道障がい者条例が施行されました

「北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例」（略称：北海道障がい者条例）は、障がいがあっても安心して地域で暮らすことのできる社会づくりを推進するための条例です。

◆主な施策

- 1 障がいのある方の暮らしやすい「地域づくり」を進めます。
- 2 地域で生き生きと暮らせるよう働く障がい者を応援します。
- 3 障がいのある方の虐待や差別等をなくし、権利擁護を進めます。

▼問合せ 石狩振興局社会福祉課
（☎ 011 - 204 - 5861）

下水道

下水道を大切に使いましょう

少くなら…軽い気持ちで流してしまうものの中には下水道を詰まらせたり、傷めたりするものが数多くあります。

身の回りの水環境や生活環境をよりよくするために、下水道を大切に、正しく使いましょう。

●水に溶けない紙、生ごみ、ガソリンなどの石油類や薬品などは流さないでください。

●ごみや油を道路の溝やますに捨てないでください。

●洗剤は適量を使いましょう。

▼問合せ 上下水道課業務係
（☎ 22 - 2411）

文化祭

文化の秋 当別町140年記念第61回当別町文化祭

町内の芸術愛好家の発表と数多くの力作が展示されますのでご来場ください。

▼日程

10月29日（金）～31日（日）

▼会場・内容

- ・白樺コミュニティーセンター（舞台発表部門）
- ・総合体育館（総合展示部門）
- ・ふれあい倉庫（菊花展）
- ・西当別コミュニティーセンター（ピアノコンサート、11月3日開催）

▼申込み・問合せ

町教委社会教育課（総合体育館内・☎ 22 - 3834）、西当別コミュニティーセンター（☎ 26 - 3300）



油漏れ

油漏れにご注意ください

一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が増えています。事故が発生した場合、その除去等のため多額の費用がかかる場合があります。

今後、灯油等の使用が増える季節になりますので、事前にホームタンクや配管の点検を実施するなど、ご注意をお願いいたします。

▼詳細 環境生活課環境対策係
（☎ 23 - 2503）

10/1～10/31は 集中美化強化月間

一人ひとりが環境景観を意識し美しいまちづくりに努めましょう。

料理

簡単ヘルシー料理講習会
を開催します

簡単でおいしくヘルシーなお料理の紹介と、自分のからだにあったごはん(主食)の量を確認します。

▼日時

- ① 10月29日(金) 10時～15時
- ② 11月7日(日)
10時～14時30分
- ③ 11月18日(木)
10時～14時30分

▼場所 ①ゆとろ ②樺戸会館
③西コミセン

▼内容 野菜・豆類を使った4品の調理実習と健康に関する講話

▼定員 各20名程度

▼参加費 1人200円

▼持参するもの エプロン・三角きん・筆記用具・電卓・お茶碗

▼申込締切

各実施日の1週間前まで

▼問合せ 食生活改善推進員

①浅野

(☎26-2201/FAX26-3444)

②荒戸 (☎/FAX23-2670)

③有澤 (☎/FAX26-2905)、

山岸 (☎/FAX26-2429)

入校募集

北海道障害者職業能力開発校
入校生募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中(新規学卒者含む)の障がい者の入校生(訓練期間1年又は2年間)を募集しています。

▼願書受付期間

11月1日(月)～20日(土)

詳細は、当校までお問い合わせください。

▼問合せ 国立北海道障害者職業能力開発校 (☎0125-52-2774)

料理

おいしく楽しくクッキング
親子で料理に挑戦しませんか

親子で「食」の大切さを体験してみませんか。メニューは、カラフルちらしなど4品です。

▼日時 ①11月20日(土) 10時～13時30分
②11月21日(日) 10時30分～14時

▼場所 ①ゆとろ

②西当別コミュニティセンター

▼定員 ①16組②20組

▼対象 小学生とその保護者

▼参加費 1人200円(保険料含)

▼持参するもの エプロン・三角巾・ふきん2枚・上靴・筆記用具

▼申込締切 ①11月6日(土)

②11月7日(日)

▼主催 当別町食生活改善協議会

▼申込み・問合せ

申込み時に住所・氏名・学年をお知らせください。託児有り。

①津崎 (☎/FAX22-4003)

②佐藤 (☎/FAX26-2004)

セミナー

当別町140年記念
「当別文芸セミナー」開催

北海道や当別ゆかりの文学作品をとおして、地域の風土や歴史、生活を考える「当別文芸セミナー」を開催します。

▼日時 10月23日(土)

13時30分～16時30分

▼場所

白樺コミュニティセンター

▼内容 ①「本庄陸男とその時代」

講師：北海道立文学館名誉館長

木原直彦氏

②文芸交流「地域に広がる文芸の輪」提言・交流

▼参加費 500円(資料代他)

▼主催 当別文芸の会

▼申込締切 10月20日(水)

▼申込み・問合せ 社会教育課

(総合体育館内・☎22-3834/
FAX22-3832/Mail:kyoshakai1@
town.tobetsu.hokkaido.jp)

つどい

「当別町女性のつどい」
に参加しませんか

当別町女性団体連絡協議会主催による「当別町女性のつどい」を開催します。講演終了後に、文化協会加盟団体によるアトラクション発表もあります。

▼日時 11月5日(金) 13時～

▼場所

白樺コミュニティセンター

▼内容 「お遍路で感じたこと」

講師：前当別町教育委員会教育長
高橋義氏

▼申込み・問合せ

町教委社会教育課(白樺コミュニティセンター内・☎23-2511/
FAX23-2516/Mail:kyoshakai1@
town.tobetsu.hokkaido.jp)

教育委員会委員に
武岡和廣氏が就任



武岡和廣氏(61歳)
太美町在住

9月30日で教育委員会委員の任期が満了となった高橋嘉弘氏の後任として、議会の同意を得、任命されました。

任期：平成22年10月1日
～平成26年9月30日

フィールデイズ in Japan 2010

今年で7回目を迎えるフィールデイズは、“地球にやさしい農業”をテーマにフォーラムと懇親会を開催致します。

▼日時

11月13日(土) 12時～

▼会場

白樺コミュニティーセンター

▼主催 創地農業 21、当別町農村都市交流研究会

▼内容

◆第1部 定員 350名(無料)

・フォーラム

「地球にやさしい農業」

・講演

「農村と都市の共生を考える」

講師：林美香子氏(慶応義塾大学大学院 SDM 研究科教授)

◆第2部 定員 100名(有料)

・大地のレストラン

バイキング及び懇親会

▼問合せ 創地農業 21 下村

(☎ 22 - 3060)

当別分屯基地 開庁 55 周年記念音楽祭

北部航空音楽隊の演奏による音楽祭です。お子様をはじめ、多数のご来場をお待ちしています。

▼日時

10月17日(日)

13時開場、14時開演

▼場所 総合体育館

▼入場料

無料(入場券はありません)

▼問合せ 当別分屯基地

(☎ 23 - 2344 内線 203)

当別幼稚園非常勤教諭 を募集します

幼稚園保育業務に従事する方を募集します。

▼勤務先 当別幼稚園

▼応募資格

幼稚園教員免許の有資格者

▼募集人員 1名

▼勤務期間 平成22年11月1日

～平成23年3月31日

▼勤務時間

原則月～金曜日の8時10分～14時55分、週29時間以内

▼報酬 月額149,800円

▼社会保険 健康保険、厚生年金、雇用保険に加入

▼応募書類 履歴書・資格証明書の写し・本人の住民票

▼応募締切 10月21日(木)

▼面接日時

10月22日(金) 9時～

▼問合せ 町教委管理課学校教育係
(☎ 23 - 2689)

世界アルツハイマーデー 記念講演会

認知症がテーマの講演会です。

▼日時 11月8日(月)

13時30分～15時

▼内容 「認知症の人の食べる喜びを支えるために」講師：北海道医療大学福祉介護学部看護学科教授 看護学博士 山田律子氏

▼場所 ゆとろ

▼参加費 無料

▼主催 当別町介護者と共に歩む会

▼申込み 社会福祉協議会

(ゆとろ内・☎ 22 - 2301)

あそびのひろば

☆ 10月の日程☆

時間は全て10時から11時30分

▼こりす・うさぎ(1歳6か月～就学前)

会場 ゆとろ(全て火曜日)

5日・12日・19日・26日

▼キャロット(1歳6か月～就学前)

会場 ふとみ保育所(全て水曜日)

6日・13日・20日・27日

▼ミニトマトクラブ(乳児支援)

14日(木) ゆとろ

28日(木) ふとみ保育所

▼サロン(0歳～就学前対象)

わんぱくサロン

子どもハウス(毎週月曜日)

4日・18日・25日

ゆとろ(毎週水曜日)

13日・20日・27日

福祉ターミナル 6日

すみれサロン(毎週金曜日)

ふとみ保育所

1日・8日・15日・22日・29日

▼詳細・問合せ 子育て支援係

(ゆとろ内・☎ 25 - 2658)

地域オープンサロン

1日コックさん

10月の出店者・メニュー



★1日(金)ババキッチン 21 ・かぼちゃ

コロッセ定食 500円★5日(火)ポレポレ

倶楽部・鶏の照り焼き定食 500円

★8日(金)和おん・おながくさろん 500円

(14時開始)★9日(土)田中久美子・

当別秋の味覚野菜ランチ 700円★13日(水)

伊原幸三、ちゅうか慈元・ラーメン

セット 700円★20日(水)COCO 式番

屋・カツカレー定食 500円★21日(木)

マダムおきらくどう・秋味満載!よくば

りプレートランチ 700円★26日(火)熊

坂貴子・こだわりヘルシーベジランチ

550円★27日(水)ねこ(赤)くらぶ・ピザ

ランチ 500円★28日(木)北栄町そば

食べ隊・北栄町そばランチ 600円

▼詳細 共生型地域オープンサロン

(☎ 22 - 0775)

10月1日から全国一斉に
赤い羽根共同募金運動が始まります

当別町政策評価委員会

開催しました

政策評価委員会は、町が第5次総合計画に基づいて実施する様々な施策を住民の視点から評価・点検するための委員会で、9月15日に今年度第1回目の委員会を開催しました。

今年度は、委員の任期満了に伴い、新委員が選任され、当日、町長から各委員に委嘱状が交付されました。新しく委員長になられた新川氏に諮問書が手渡され、今年度の政策評価の方針などを確認しました。



政策評価委員会開催時の会議資料は、町ホームページに掲載しています。

▼問合せ 企画課総合調整係 (☎ 23 - 2393)

新委員名簿 (任期：平成22年9月1日～平成24年8月31日)

役職	氏名	所属など
委員長	新川 詔夫	北海道医療大学 学長
副委員長	高橋 昌二	当別町商工会 理事
委員	江口 正尊	北海道医療大学 歯学部 教授
	高野 秀則	特定農業団体 当別町水稻採種組合 組合長
	五賀 利雄	当別町行政推進員連絡協議会 会長
	高橋 昭大	当別町PTA連合会 会長
	安達 史子	公募
	内海 太郎	公募

全国都市交通特性調査 にご協力を!

全国の都市交通の特性や経年変化を把握するため、国土交通省では当別町を含む全国70市60町村で、人の動きに関する「全国都市交通実態調査」を実施します。

町内から無作為に抽出したご家庭に調査票を郵送しますので、皆さまのご協力をお願いします。

▼世帯数 約200世帯

▼調査の内容

「どんな目的でどこに移動したのか」など

▼調査票の郵送

10月上旬～11月下旬

▼調査主体

国土交通省北海道開発局
開発調整課

▼問合せ

調査実施本部

(☎ 0120 - 66 - 7266)

広 告

インフルエンザの予防接種を受けましょう

今年度は、従来の季節性インフルエンザと昨年度流行した新型インフルエンザの両方に有効なワクチンの予防接種を受けることができます。重症化予防のためにも、積極的にワクチン接種を受けましょう。

▼実施期間 平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日（木）

▼実施町内医療機関

健康ひろば（P22）「町内医療機関」に掲載しておりますのでご覧ください。

生活保護・非課税世帯の方へ

全年齢を対象に、生活保護受給者世帯、市町村民税非課税世帯に属する方には、予防接種を無料で受けられる「非課税世帯等証明書」を保健サービス係で発行しています。ご希望の方は、ご連絡下さい。

高齢者の方へ

高齢者の方は、接種料金の助成が受けられます。

▼対象 ◎ 65 歳以上の方

◎ 60 歳以上 65 歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器に重い障害身体障害者手帳 1 級程度) のある方

▼接種料金 1,000 円

* 事前に実施医療機関へ直接電話等で予約してください。

* 入院中、入所中など町外医療機関での接種を希望する方は、お問い合わせください。

▼詳細・問合せ 福祉課保健サービス係（ゆとろ内・☎ 23 - 2346）

臓器提供意思表示シールのお知らせ

臓器提供は、病気や事故で臓器が機能しなくなった人に、他の人の健康な臓器を移植して機能を回復させる医療です。

臓器移植に関する法律の改正により、保険証に「臓器提供意思表示シール」を貼付し、臓器を提供するかしないかの意思表示を行うことができるようになりました。

臓器提供意思表示シールは役場国保・後期高齢者医療係に設置しておりますので、希望される方はお申し出ください。詳しくは下記担当までお問い合わせください。

▼問合せ

国保・後期高齢者医療係
（☎ 23 - 2467）



広 告

防犯協会ニュース

●タイヤ盗難にご注意を！

無施錠倉庫等からタイヤが盗まれる事件が多発しております。

今一度、タイヤは「放置しない」「必ず鍵のかかる場所に保管」を鉄則に被害防止を心がけましょう。

平成 22 年 8 月末刑法発生状況

侵入窃盗	自動車盗	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	万引き	不審者
14 件	0 件	12 件	6 件	57 件	6 件	1 件

●当別町防犯協会・☎ 23 - 2711

広 告

寄付

☆当別町社会福祉協議会へ

- ▼刑部あき子さんより 5万円
- ▼白田艶子さんより 5万円
- ▼瀧本紀子さんより 5万円
- ▼金田憲一さんより 5万円
- ▼遠藤雄二さんより 5万円
- ▼島中淑子さんより 3万円
- ▼菅村小夜子さんより 3万円
- ▼福祉まつり飲食部一同より 18,000円
- ▼弥生さくら館サポート隊より 1万円
- ▼西田千恵子さんより 手編みベスト30枚、靴下カバー70足、雑布75枚
- ▼大成寺大谷婦人会より 雑布250枚

《ふるさと納税》

- ▼新井修さんおよびご家族より 710万円
- ▼匿名の方より 1万円
- ▼匿名の方より 1万円

ありがとうございました

相談

法律相談 町の顧問弁護士が、皆様の相談に応じます。

▼日時 10月7日(木)、11月4日(木) 13時30分～

▼申込み 福祉係 (☎23-3019)

介護相談 介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。

▼曜日・時間 月～金曜日 8時45分～17時15分

▼申込み 地域包括支援センター (☎25-5152)

心配ごと相談 心配や悩み相談を受け付けます。(毎月第4木曜日)

▼日時 10月28日(木) 13時～16時

▼申込み 社会福祉協議会 (☎22-2301)

◎平成23年度採用試験◎ 平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	10月1日(金)～10月22日(金)	11月12日(金)
高等工科学校生徒	中卒(見込含)17歳未満の男子	11月1日(月)～1月7日(金)	1月22日(土) ※2次試験有り

江別地域事務所では、自衛官募集等に関する説明を随時実施しています。お気軽にお越し下さい!!
江別市野幌町40-15 G&Tビル2F (月～金 午前9時～午後5時まで)
▼詳細 自衛隊札幌地方協会本部江別地域事務所 ☎011-383-8955
役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209

交通安全情報

明るい服装と反射材で事故防止!

歩行者は運転者から見えやすくなるように、明るい服装と反射材を活用しましょう。運転者は脇見運転をせず、交差点などで歩行者や自転車に十分に注意しましょう。(平成22年8月末の交通事故累計)

	H22年	H21年	増減数
発生件数	36	41	-5
死者数	2	1	1
傷者数	55	59	-4

■人の動き 9月1日現在 ()は前月との比較

人口	18,714人	(24人減)
世帯	7,778世帯	(8世帯増)
男	9,087人	(12人減)
女	9,627人	(12人減)

広告

HOT

コミュニケーション

ケーキと花で交通安全呼びかけ



秋の交通安全期間を前に、当別高校（三国文彦校長）の生徒会の生徒ら25名が町内の国道で交通安全の呼びかけを行いました。

家政科の生徒の手作りマドレーヌ、農業科の生徒の鉢花、生徒会の交通安全メッセージを添えてドライバー一人ひとりに手渡しました。

ドライバーは思わぬプレゼントにシートベルトとともに気を引き締めていました。

(9月10日)

北の空の守り 55周年



北の空を24時間監視する、航空自衛隊当別分屯基地の開庁55周年を祝う行事が行われました。

基地は米軍の占領が解かれる昭和27年に米空軍が阿蘇岩山に建設、昭和29年に完成。昭和34年に航空自衛隊に移管されました。記念行事は、4日に総合体育館での記念式典と記念講演、5日には基地内でドリル隊や太鼓の演奏、戦闘訓練が公開され、普段立ち入ることのできない阿蘇岩山頂上から当別を見下ろすこともできました。また、美味しいと評判の自衛隊食堂ではカレーが振舞われました。

(9月4、5日)

商工会 50周年記念



本町経済の発展と地域振興を目的として町内企業が所属する当別町商工会が設立から50周年を迎え、その記念式典がステラホールで開催されました。

当初230名だった会員は現在335名。商工祭にはじまるイベントや会員向けの各種研修会、町の行事への参加など幅広く活動してきました。この日、歴代会長や永年勤めた役員、職員への感謝状の贈呈がありました。記念事業としてイベントに広く活用できるテーブル、イスを購入し、町民向けの行事に貸し出すこととしています。

(9月7日)

広 告

街路灯が綺麗になりました



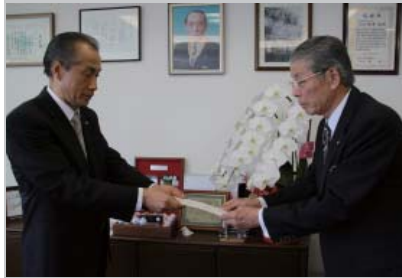
商店街の魅力を高めるため、町は本通商店街などの街路灯 133 本の塗装と電球カバーの清掃を行いました。

この業務は、北海道の「緊急雇用創出推進事業」を活用したものです。作業は、例年にない暑さの中、約 2 ヶ月かけて進められました。

10 月 10 日に行われる当別町 140 年記念事業の姉妹都市パレード等が行われる前に、133 本の街路灯がきれいになり、街中がとても明るくなりました。

(8 月 13 日)

新井修氏とご家族から
710 万円のご寄付を
いただきました



当別町へのふるさと納税として、新和グループ（札幌市）代表取締役 新井 修 氏とご家族から 3 年連続で「ふるさとの当別に貢献したい」と総額 710 万円のご寄付をいただきました。

新井氏からは、これまで様々な協力をいただいております。ふるさとを想う気持ちに感謝するとともに、ご寄付の意向にしっかりと応えるよう大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

(8 月 26 日)



広 告

健康ひろば 10月の予定

乳幼児

母子健康手帳をお持ち下さい

種類	受付日時 / 会場 / 対象
健診	1歳8ヵ月・3歳児健診
	8 金 13:00～14:00 西コミ
	22 金 13:00～14:00 ゆとろ
フッ素塗布・歯科健診	28 木 13:00～15:00 ゆとろ
	1歳～小学校就学前まで
予防接種	ポリオ
	6 水 13:00～13:30 西コミ
	7 木 13:00～13:30 ゆとろ
	20 水 13:00～13:30 ゆとろ
	生後3ヵ月～90ヵ月未満児
DPT (三種混合)	随時個人で接種可能。
DT (二種混合)	右記医療機関へ予約の上、母子健康手帳を持参してください。
MR (麻疹・風疹)	

※詳細は「ゆとろ発信!あかちゃんだより」(ゆとろにて配布)に掲載しています。

成人

事前申込みが必要です

種類	受付日時 / 会場 / 対象
個別健診	子宮がん・乳がん検診
	23 土 8:45～14:00 ゆとろ
	※現在乳がん検診はキャンセル待ち
	個別検診【各種がん検診】
	対がん協会(札幌)【各種がん検診】 あいの里産婦人科【子宮がんのみ】 で受けることができます
	★肝炎ウイルス検診
★特定健診	当別町国保で40～74歳の方
★後期高齢者健診	後期高齢者医療制度加入の方

※上記★印の健(検)診は、右記医療機関にて随時実施

インフルエンザ

随時、個人で接種可能(平成22年10月1日～平成23年3月31日)。右記実施医療機関かとうべつ整形外科(☎25-5040)へ予約の上、受診してください。
※詳細はP18のお知らせ欄、チラシをご覧ください。

■各種健診・予防接種についての詳細・申込み

福祉課保健サービス係(ゆとろ内・☎23-2346)

■特定健診・後期高齢者健診についての詳細・申込み

住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-4044)

相談

種類 / 内容	日時 / 会場 / 申込み等
健康相談 【健康についてのご相談】	27 水 9:30～11:30 ゆとろ 保健サービス係
心の健康相談 【心の悩みについて専門医が相談】	21 木 13:30～16:00 江別保健所 (☎011-383-2111)
もの忘れ相談 【もの忘れについてのご相談】	14 木 13:30～17:00 ゆとろ 地域包括支援センター 28 木 (☎25-5152)

つどい

事前にお問合せください

種類 / 対象	日時 / 会場 / 申込み等
断酒会 【お酒で悩んでいる方と家族】	4 月 18:00～21:00 ゆとろ 日中 江別保健所 (☎011-383-2111)
	18 月 夜間 工藤(☎22-2510)
身体障害者カラオケの会 【障がい者の方どなたでも】	12 火 13:00～17:00 ゆとろ 社会福祉協議会 (☎22-2301)

実施医療機関

肝炎ウイルス・特定健診
後期高齢者健診は全ての医療機関で実施

医療機関名	電話番号	乳幼児の予防接種
勤医協当別診療所	23-3010	○
近藤医院	23-2021	○
さわざき医院	25-2055	○
スウェーデン通り内科 循環器科クリニック	25-3151	○
とうべつ内科クリニック	22-1313	
堀江病院	22-3111	
北海道医療大学 歯科内科クリニック	23-1604	
おくやま内科・外科 クリニック	27-5522	

※特定健診は、江別市立病院、北海道医療大学病院(あいの里)、北海道対がん協会札幌がん検診センターでも受診できます。

各種健(検)診の詳細については、当別町ホームページまたは『ゆとろ発信!健康だより』(ゆとろ配布)に掲載しています。

広 告

救急当番医（内科系）

- ◆ 平日 19時～21時
- ◆ 土曜 14時～17時
- ◆ 日曜・祝日 9時～12時・14時～17時

日	月	火	水	木	金	土
					10/1 さわぎ	2 堀江
3 近藤	4 スウェーデン	5 堀江	6 堀江	7 勤医協	8 とうべつ	9 堀江
10 さわぎ	11 近藤	12 スウェーデン	13 堀江	14 堀江	15 勤医協	16 さわぎ
17 堀江	18 堀江	19 近藤	20 スウェーデン	21 堀江	22 堀江	23 勤医協
24 堀江	25 とうべつ	26 堀江	27 近藤	28 スウェーデン	29 堀江	30 堀江
31 勤医協	11/1 堀江	2 とうべつ	3 さわぎ	4 近藤	5 スウェーデン	6 堀江
7 堀江	8 勤医協	9 堀江	10 とうべつ	11 さわぎ	12 堀江	13 スウェーデン

■江別市夜間急病センター（江別市錦町14番地5）

内科・小児科の急病の方の診察をします。
応急対応をします。薬は1日分の処方です。

受付時間 19時～翌朝6時30分（年中無休）

☎ 011 - 391 - 0022

■北海道救急医療情報システム

休日・夜間当番医や診療科目（小児科・耳鼻科など）、地域・時間を指定して受診可能な医療機関を検索できます。

📞 0120 - 20 - 8699

☎ 011 - 221 - 8699（携帯電話から）

FAX 011 - 272 - 8699

URL <http://www.aq.pref.hokkaido.jp>

【11月上旬の予定】

1月	バス送迎検診	西コミ	7:55～8:10
4月	4ヵ月・10ヵ月児健診	ゆとろ	13:00～14:00
	BCG 予防接種	ゆとろ	14:00～14:30



いきいき
健康生活

野菜・豆類、食べていますか？

野菜・豆類には、他の食品よりも血液の流れや便通をよくする「食物繊維」が多く含まれています。1日に野菜350g以上（海藻類・きのこ類を含む）と豆類100g以上を食べると、生活習慣病予防に効果的な食物繊維を取り入れることができます。

当別町民の野菜・豆類の摂取量は、豆類が137gと目標量の100gを上回っていますが、野菜が326gと少々不足しています（平成22年3月発行 とうべつ健康プラン21改訂版データより）。

◎野菜350gとはどの位？

生野菜の状態でも両手に山盛り1杯、もしくは1日5皿の野菜料理を食べることで充たすことができます（小鉢の和え物1皿50g位、大皿の野菜炒め1皿100～150g位、具沢山の味噌汁1杯80g位）。

イモ類・かぼちゃ・とうきびは、他の野菜に比べ、米やパンなどの穀物と同じ位の炭水化物を含んでいるため、野菜350gの中には入れません。同じ種類の野菜ばかりを食べるのではなく、淡色野菜150g、緑黄色野菜100gの割合で食べることで必要な栄養を効果的に補うことができます。

◎野菜や豆のおいしい食べ方、紹介しています

当別町の野菜や豆を使った簡単ヘルシー料理教室を開催します。併せてヘルシーミニ講話も行います（詳細はP15）。

▼詳細 福祉課保健サービス係
（☎ゆとろ内・23 - 2346）

広 告

Town Topics

タウン トピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真を
希望者に提供します。

お申し込み

情報課広報広聴係 (TEL23-3069)



大盛況！☀さん・産・フェスタ 2010

8月21日 当別駅前

当別町商工会とJA北いしかりが主催する「☀さん・産・フェスタ 2010」が開催されました。

会場のふれあい倉庫では切花品評会・即売会が、歩行者天国にした当別大通では「幼稚園・保育園児綱引き大会」、女性限定の「長ぐつ飛ばし」、恒例になった「むかで&丸太切り大会」などが行われ、大いに盛り上がりました。

豊穰祈願の餅まき大会では、ステージからまかれる紅白のお餅を、我先にと競い合って拾っていました。



採れたて新鮮野菜を東京でピールール

8月26日～29日 東京都有楽町

いよいよ収穫の季節本番！畑で採れた新鮮野菜は「北海道当別町の味」として道外で話題を呼びました。

8月26日から29日まで、東京有楽町のどさんこプラザ出店では、朝もぎのとうきびを主力商品に、ジャガイモ、ブロッコリーを販売しました。

「つい先ほど買って帰り、レンジでチンしたらとても美味しい。」と、とうきびを10本追加で買いに来るお客もあり、観光パンフレットなどの配布も合わせて、当別町を東京都民にPRしました。



ずいぶん大きい！当別ダム

9月19日 青山

平成23年度完成を目指して、工事が順調に進む当別ダムで、鹿島・竹中土木・岩倉共同企業体による現地見学会が行われ、町民45名が参加しました。

工事も終盤に入り、ダム本体のコンクリート打設は冬までにほぼ終了し、今後は、周辺の道路など付帯設備や湛水に必要な工事が中心となってきます。

ダムの底に降り立った参加者は、想像以上のダムの大きさに驚きの声をあげていました。共同企業体によると見学できるのは、この秋いっぱいということです。